

食堂&売店 おすすめメニュー紹介

園内にある食堂と売店で召し上がっていただけるおすすめメニューをご紹介します。まだまだ暑い日が続きますね。今回はドリンク類が充実!ぐびっと飲んで、暑さ対策ばっちりです!!

象舎前売店

氷 de!マンゴーミルク

凍らせたマンゴーピューレに北海道産牛乳を注いだ冷たいドリンクです。



• 税込350円

こだわりコーヒー アイスカフェラテ

コーヒーと北海道産牛乳のトロみのあるコクを楽しめる一杯です。

他に、アイスコーヒー、ホットコーヒー、ホットカフェラテもあります。(各価格は売店でご確認ください)



• 税込350円

ふれあい売店

ホットサンド

みんな大好き!ハム&チーズの定番サンドです。



• 税込350円

ソイミートドッグ

全粒粉入りパンと大豆100%ミートボールのヘルシードッグです。



• 税込350円

食堂

チキンムアンバ

アフリカ風チキンのトマト&ハリッサ煮込み、世界最小パスタのクスクス添え。さらにグリル野菜に、カマンベールチーズと国産オニオンのスープが付いたセットにリニューアル!



• 税込980円

雪いちごミルク

苺果肉と北海道産牛乳の人気組み合わせ

• 税込320円

100%ジュース(パッションフルーツミックス)

パッションフルーツにリンゴのエキスを加えた飲みやすいジュースです。加糖していないため、フルーツの味・甘さ・爽やかさを100%味わうことができます。

食堂の「グリーンテラス」でパッションフルーツの花を観ながら、トロピカル気分を味わって下さい!



• 税込320円



ZOOっと平川



特集1

コツメカワウソ飼育員の一日

特集2

コアラの子ども3頭の名前が決まりました!

特集3

シンリンオオカミが生まれました!

未来につなぐ ZOOっとつなぐ 50年

鹿児島市 平川動物公園

〒891-0133 鹿児島県鹿児島市平川町5669-1

TEL.099-261-2326 FAX.099-261-2328

■開園時間:午前9時~午後5時(入園は午後4時30分まで)

■休園日:12月29日~1月1日

URL <https://hirakawazoo.jp/>

Facebook <https://ja-jp.facebook.com/hirakawazoo>

Twitter <https://twitter.com/hirakawazoo>

YouTube <https://www.youtube.com/c/hirakawazoo>

動物取扱業の種別:展示、販売、保管、貸出 登録番号:生衛動取 第614号、第615号、第616号、第617号
登録年月日:令和3年5月11日 有効期限の末日:令和8年5月11日 動物取扱責任者氏名:桜井普子

携帯サイトへ
アクセス!



ZOOっと平川 vol.34 2022年9月発行

編集・発行



〒892-0816 鹿児島市山下町15番1号

TEL.099-221-5055 FAX.099-223-5690

URL <http://k.kouenkousya.jp>

Facebook <https://ja-jp.facebook.com/k.kouenkousya>

飼育員の一日



ゴツメカワウソ

飼育担当者: 鮫島弘士、秋元哲

私たち2人が担当をしています。

担当動物: ゴツメカワウソの他に、フンボルトペンギン、インドクジャク、キュウシュウムササビ、キュウシュウノウサギ、シマリス、コールドック、コジュケイ、アマミトゲネズミ、アカネズミ、ワタボウシパンシエ、モモイロインコ、アライグマ、ミーアキャット、プレーリードッグ、インドゾウ

<学名> *Aonyx cinerea*

<英名> Asian Small-clawed Otter

<分類> 食肉目イタチ科

<生息地> インド、東南アジア、台湾、中国南部

<主食> 小魚や甲殻類、昆虫など

ゴツメカワウソは、カワウソ類の中で最も体が小さい種類です。夕暮れから明け方まで活動し、泳ぎがとて得意です。また手先が器用で、岩の隙間などに前足を入れ、獲物を捕まえて食べます。被毛の密度がとて高く、水に入っても肌が濡れることはありません。現在、平川動物公園では2頭(オス1頭、メス1頭)のゴツメカワウソを飼育しています。

今回はゴツメカワウソ担当者の1日をご紹介します!



左: ヤマト(オス)、右: チェリー(メス)

ある日のスケジュール

8:15	朝の巡回と観察	12:00	お昼休憩
8:30	インドゾウのトレーニング、放飼	13:00	ミーティング
9:00	ゴツメカワウソ放飼、「リスの森」の掃除	14:00	「世界カワウソの日」の生配信実施、反省会、取材対応
9:30	「世界カワウソの日」のイベントの事前録画、取材対応	15:00	ちょうじ 調餌
10:50	堆肥捨て	15:20	インドゾウの収容、トレーニング、掃除
11:10	インドゾウの給餌	16:00	「リスの森」での給餌、ゴツメカワウソの収容
11:25	クジャク舎の掃除	16:45	最終チェック
		17:00	退社

8:15~

朝の巡回と観察

各獣舎を巡回し動物の様子や便の状態、エサの食べ残しの状況などを観察します。キュウシュウムササビはコールドックと違い夜行性で日中は巣箱の中で過ごしているため、中を覗いて確認します。



お休み中失礼!

2羽一緒のことが多いです



8:30~

インドゾウのトレーニング、放飼

インドゾウの足や背中など、体中の細かい部分までチェックします。体が大きく私たちの力でコントロールできないため、ゾウ達に協力してもらいながらトレーニングを行っていきます。



インドゾウのトレーニング必ずチームで行います

いってらっしゃ〜い!



9:00

ゴツメカワウソ放飼、リスの森の掃除

ゴツメカワウソを放飼する前に、朝のエサを展示場に隠していきます。隠すことでエサを探す行動が増え、退屈な時間を少なくすることができます。

扉の前で待つチェリーとヤマト



9:30

「世界カワウソの日」のイベントの事前録画、取材対応

毎年5月の最終水曜日は「世界カワウソの日」です! そのため、YouTubeの生配信でカワウソの現状などを伝えるイベントを行いました。話すのが苦手な私は、本番に向けて何度も練習しました!

ヤマトとチェリーも練習に参加!



10:50

堆肥捨て

動物たちの糞や食べ残しなどは、堆肥として再利用します! 特にゾウは1頭あたり1日50~60kg程度の量の糞をしますので、とても重たいです。

カ仕事の極み!?



11:10

インドゾウの給餌

ゾウ達は、木の枝や青草、牧草、野菜果物など1頭当たり夏期で約60kg、冬期で約100kgのエサを食べます。



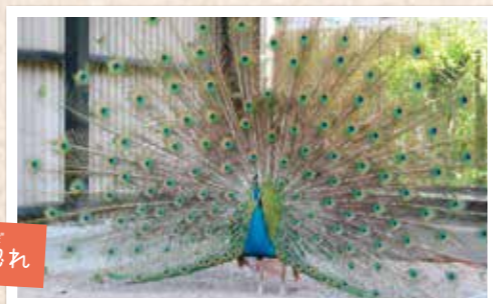
ゾウの目線よりも高い場所からおげます



11:25

クジャク舎の掃除

クジャクの繁殖期は春から夏の間で、この時期によくオスが羽を広げてメスにアピールしています。



毎日見ても惚れ惚れ

12:00

お昼休憩

昼食をしっかり食べて、午後からの作業に備えます。



13:00

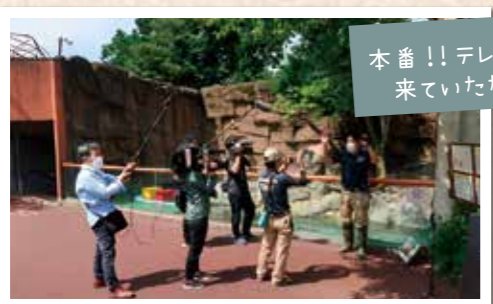
ミーティング

各担当者から動物の出来事を報告し共有します。

14:00

「世界カワウソの日」の生配信実施

「世界カワウソの日」の説明とカワウソが野生でおかれている現状、平川動物公園で飼育しているカワウソの紹介をしました。今回のYouTube生配信では約60名の方にご覧いただきました。



本番!! テレビ取材にも来ていただきました



ヤマトとチェリーもカメラ目線

15:00

ちょうし調餌、給餌

ワタボウシパンシェ、キュウシュウノウサギ、コジュケイ、コールドック、アマミトゲネズミ、シマリス、アカネズミのエサを準備します。



口の大きさや食べ方によって切り分けます

15:20

ゾウの収容、トレーニング、掃除

ゾウ達を寢室に戻して午後のトレーニングを行った後に、展示場の掃除を行います。今日もたくさんの糞をしています!



お帰りなさい



掃除しながら糞の状態のチェックも行います

16:00

「リスの森」での給餌、コツメカワウソの収容

ワタボウシパンシェの2頭は、とても警戒心が強く人が近づくと怖がり逃げていきますが、大好物のエサを見せると逃げずに直接食べてくれます。



警戒心の強いワタボウシパンシェ



スムーズに収容完了!

16:45

最終チェック

動物の体調に問題はないか、扉の鍵の閉め忘れはないかしっかりとチェックします。

17:00

日誌記入、業務終了

今日1日の出来事を細かく記録していきます。毎日の記録はとても大切で、今後の飼育にとっても役立ちます。記録が終わると、職場のお風呂で汚れを綺麗に洗い流して帰宅します!

「世界カワウソの日」とは!?

毎年5月の最終水曜日は「世界カワウソの日」です。これはイギリスに本部がある IOSF (International Otter Survive Found: 世界カワウソ保護基金) が、世界のカワウソがおかれている現状を多くの人々に知らせることを目的として制定しました。コツメカワウソは、毛皮を目的とした密猟や生息環境の悪化により生息数が減少し、2019年にはワシントン条約 (CITES: 絶滅の恐れのある野生動植物の種の国際取引に関する条約) でランクが最も高い「I」に引き上げられ、国際取引が禁止になるなど規制が厳しくなりました。5月の最終水曜日だけでも、カワウソの現状について調べてみてください!



飼育員からひとこと

コツメカワウソのヤマトとチェリーはとても仲が良く、これまでに数回繁殖を行いました。子どもたちは他の動物園や水族館に移動し、そこで新たな家族を作って過ごしています。現在、ヤマトは11歳でチェリーは13歳と高齢となり、繁殖が難しい年齢となりました。それでも、2頭はとても元気で仲良く、ずっと一緒に行動し、いつも寄り添って寝ています。このかわいい2頭にぜひ会いに来てください!



担当者: 鯨島、秋元

コアラの 名前が決まりました!



名前は一般公募により応募のあった1189票の中から、選定会議で決定しました。
2021年5月30日生まれのメスが「アイ」、6月13日生まれのメスが「カナエ」、6月29日生まれのメスが「ピース」と名付けられました。
3名の命名者の方へ出席していただき、6月4日の命名式でお披露目となりました。



命名式当日は、コアラ館のイベント広場にコアラの親子6頭を連れてきました。

イベント中も様子を観察しました。



当日は晴天となり、たくさんのお客様が参加してくださいました。

命名者代表の方3名に来ていただきました。



アイ
(メス)
2021年5月30日生まれ
父 バンブラ 母 ユイ

母親のユイに似ておっとりした性格をしています。鹿児島出身の歌手の AI さんのように元気で明るく育つよう願いを込めて「アイ」と名付けられました。
また、「アイ」は母親の「ユイ」の韻を踏んでいます。



カナエ
(メス)
2021年6月13日生まれ
父 バンブラ 母 ユメ

丸い顔が特徴的で、よくユーカリを食べて食欲旺盛です。母親が「ユメ」という名前なので、夢を叶えるという願いを込めて「カナエ」と名付けられました。



ピース
(メス)
2021年6月29日生まれ
父 バンダ 母 ジェイン

母親のジェインそっくりな顔をしています。少し恥ずかしがり屋で優しい性格をしています。世界の平和への願いを込めて「ピース」と名付けられました。



命名者と対面!!

飼育担当者より一言

たくさんのご応募ありがとうございました。みなさまの協力のおかげで3頭に素敵な名前を付けることができました。
3頭ともすくすく成長して元気に育っています。ぜひ会いに来てください。



シンリンオオカミが生まれました!

4月28日、オスのショウとメスのミナの間に子どもが生まれました。ショウにとっては初めての子ども、ミナは2018年以来2度目となる出産です。巣箱の中を覗いてみると、3頭の子どもの確認できました。しかし翌日改めてよく観察してみると何と5頭の子どもの確認できました。生まれてからしばらくは、もぞもぞとその場を這い回る事しかできませんでしたが、生後2週間ほど経つと目が開き、少しずつ歩くことができるようになってきました。そして生後3週間ほどで垂れていた耳が立ち上がり、生後1か月ほど経つと馬肉を食べる事ができるようになりました。この時初めて体重を計る事ができ、約3.5kgでした。生まれて間もない授乳中の子どもたちと母親ミナ。この時は黒っぽい色をしています。



初めての体重測定。併せて個体識別のためのマーカ―を、左の前足に塗りました。

6月23日からは展示場での一般公開をしています。次号では子どもたちの展示の様子についてご紹介します。

モルモットのふれあいが再開!



6月から、およそ2年ぶりとなる「モルモットのふれあい」が再開しました!感染症対策をしての再開のため、今までとは形が変わりましたが、『みんなでつくるタッチングコーナー』をコンセプトに、来園者や参加者の「声」を聞きながら、新たな形をつくっていきたいと思います。



飼育員の解説とともにモルモットのふれあいを行っています。今までよりもゆっくりふれあい、じっくり観察することができます。

遊びにきてね!



事前申し込み制で、どうぶつ学習館で開園時より受付しています(先着10名)。開催日時はホームページをご確認ください。

ZOO 館 どうぶつ ベンガルヤマネコ



ベンガルヤマネコはアジア南部の森の中にすんでいて、一日のほとんどを木の上で過ごすヤマネコ。肉食性で、野生下では小鳥や小型の哺乳類を食べていて、泳ぎも上手なんだ。体の模様は「保護色」といって、周囲の景色に溶け込むような模様。木の上の他、地面で休んでいても、簡単には見つからないぞ!よく探してみてね。

私の必須アイテム

施設係修繕班 中熊公の必須アイテムは「高圧洗浄機配管専用ホース」



私たち修繕班は、園内スタッフから依頼された物の製作や修理等を業務としています。たくさんの工具がある中で、動物が食べ残した果物や野菜等が排水管に詰ってしまい、動物の生活スペースから排水ができなくなってしまった際に活躍するのが「高圧洗浄機専用ホース」です。



高圧洗浄機の本体



上が配管専用ホース 下が掃除等で使用するノズルガン

高圧洗浄機に配管専用ホースをセットし、トラブルが起きている配管内の場所までホースを押し込みながら徐々に送水すると、水圧で排水詰りが解消されるのです。ノズル交換だけで飼育スペースのトラブルを解決できるなんて、正に必須アイテム!!

ショウガラゴ

父親: 不明
 母親: ベル
 性別: オス
 生年月日: 2022年3月28日

こんな動物

分類: 霊長目ガラゴ科
 分布: アフリカ大陸中部
 食性: 昆虫・果実・樹皮などを食べる雑食性



出生を確認した頃はふわふわ。1カ月も経つと... 現在は兄弟で遊ぶ様子も観察できるようになっています。他の個体よりも少し短い尾が特徴です。夜行性動物館で探してみてくださいね!

マゲシカ(ニホンジカの亜種)

父親: 不明
 母親: 名称なし
 性別: オス
 生年月日: 2022年5月15日

こんな動物

分類: 偶蹄目シカ科
 分布: 馬毛島
 食性: 草など



日曜日の14時頃に生まれたということもあり、沢山のお客様に見守られながらの出産でした。シカの赤ちゃんは産まれて30分くらいで立てるようになり歩きはじめ、乳を飲みます。1カ月ほどは、日中はU字溝の中などに隠れ母親が乳を与えにくるのをじっと待っています。(野生では草むらの中などに身を隠し、母親を待ちます) 現在は母親と同じエサを食べるようになり、日中も群れで過ごしています。成長は早いですが、まだまだ小さく体に白い斑点がありますので、すぐに見つけることができます。マゲシカ舎でぜひ観察してみてください。

ベネットアカクビワラビー ティノ

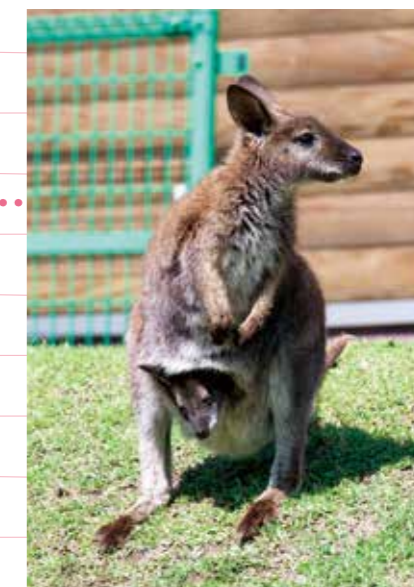
父親: アル
 母親: カリーノ
 性別: オス
 出袋日: 2022年4月15日

こんな動物

分類: 有袋目カンガルー科
 分布: オーストラリア東部、タスマニアなど
 主食: 主食は草ですが、葉や樹皮も食べます

ベネットアカクビワラビーは、コアラやカンガルーと同じ有袋類です。そのため、出産を確認することが難しく、母親の袋から出た日の6カ月前を誕生日としています。

昨年の10月15日に産まれました。おかあさんのカリーノは体が小さいため子育てに不安があったのですが、ティノは元気に育ちました。



警戒心が薄く、すこしのんびりした性格にみえます。昼寝しているときは無防備で、近づいても逃げません。

群れでのエサの時間は遠くで見ているだけなので、今後うまく加わることができるようサポートしていきます。オーストラリアゾーンのウォークスルーにいるのでぜひ会いに来てくださいね。

